

広がる優しい気持ち

点訳あけぼのが新木戸小で点字の授業



▲点字の50音一覧表と見比べながら点字を打ち込む子どもたち。できあがると「先生読んでみて」と指導をしてくれた8人のメンバーの前に列ができました

“あけぼの”は昭和49年に発足した点訳のボランティアサークル。毎月第2・4木曜日に福祉センターで広報やちよ盲学校の蔵書の点訳を行うほか、小中学校から依頼があれば子どもたちに点字の指導などを行っています。6月20日・21日、新木戸小学校の5年生が点字の体験学習を行いました。“あけぼの”のメンバーに教わりながら、簡易版の点字器で自分の名前や、「私は〇〇が好きです」といった文章作りに挑戦しました。「点字を必要としている人が身近にいることを知ってもらい、優しい気持ちで接して欲しい」と会長の谷淳志さん。この日は、手話体験も行われ、子どもたちは視覚や聴覚に障害がある人たちへの理解を深めました。

今号の紙面から

- ◆第2回定例会市議会から／市長
所信表明と諸般の行政報告…2～3
- ◆ふれあいプラザへ
行こう……………4～5
- ◆7月21日(日)は参議院
議員選挙の投票日…5



八千代市民憲章

光よ、土よ、風よ、水よ、きょうも新しい命をありがとう。
わたしたちは、生ある限り、互いに支え合い、共に生きる社会をつくるため、ここに八千代市民憲章を定めます。

1. やさしい心と明るい声が響き合う、健やかなまちをつくりまします。
1. 小さな一歩を積み重ね、地球を考えるまちをつくりまします。
1. よろこびと希望に満ちた、安心して住めるまちをつくりまします。
1. 自然を愛し、緑と花を育て、文化と潤いのあるまちをつくりまします。
1. みんなで支え合い、共に生きるまちをつくりまします。

平成10年11月19日制定

ジェネリック医薬品差額通知を送付します

8月中旬にジェネリック医薬品(後発医薬品)差額通知書を対象者に送付します。この通知は、現在処方を受けている薬をジェネリック医薬品に切り替えることで、自己負担額がどれくらい安くなるかを試算したものです。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許が切れた後に製造・販売される同一成分を持つ安価な後発医薬品のことです。切り替えることで、自己負担額が安くなることはもちろん、市の医療費削減にもつながります。通知が届いた人は、切り替えの参考資料として活用してください。※医師の治療方針などによってジェネリック医薬品が処方されない場合もあります

▼対象者 5月に市の国民健康保険証を使って薬の処方を受けた人で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額が500円以上減る見込みの人 ▼通知時期 8月と2月の年2回 ▼問い合わせ 国保年金課(483) 1151

募集

「夜の生き物観察会」参加者

「夜の生き物観察会」を開催します。ふるさとステーションに集合後、新川沿いや、ほたるの里の周辺などで夏の夜に見られる生き物を観察します。ご家族そろっての参加もお待ちしています。

▼日時 7月25日(木)午後7時～8時30分 ▼集合場所 ふるさとステーション ▼対象 ホタルメイトまたはホタルメイト加入希望者(当日加入可) ▼人数 先着20人 ▼費用 保険代として50円 ▼申し込み 22日(月)までに電話で環境保全課(483) 1151へ

■ホタルメイトになりませんか ほたるの里づくり実行委員会では、一緒にほたるの里の自然環境保全活動を行ってくださる人(ホタルメイト)を募集しています。詳しくは、環境保全課(483) 1151へ。年会費500円。(環境政策室)



住み続けたいと思える 八千代市をめざして

25年第2回定例市議会は、6月14日から7月5日まで開催されました。初日に行われた、秋葉就一市長の所信表明と諸般の行政報告を紹介します。※定例市議会の結果は、8月1日号に掲載します 【問い合わせ】総務課 483-1151

所信表明

私は5月26日の市長選挙で、公職選挙法にもとづいて、市民からの信託を受けて当選し、第14代八千代市長に就任しました。

僅差とはいえ、19万3,000人の都市の市長に選ばれたことに誇りと責任を感じています。市民からの信託の履行を目指しながら、財政問題を含む本市の諸課題の解決とよりよいまちづくりに向けて、真摯にかつ懸命に取り組む所存です。弱冠44歳の未熟者ですが、全身全霊を傾けて市政改善、市政改革に当たります。

いつまでも住み続けたい、住んでみたいと思える八千代市にするため、皆様と力を合わせていきたいと考えていますので、これからの4年間、どうかよろしくお願いします。

本市は、昭和42年の市制施行以来、着実に発展してきました。これもひとえに先人の方々のご努力の賜物とここに深甚なる敬意を表します。

他方で、改革を望む声が多数あったのも事実であり、私に託された課題は、今までのよきものを維持し発展させていくとともに、時代のニーズに合わせて、今まで実現できなかったことを実現していくことであろうと、すなわち、市民の生活を守り、発展させていくことです。

その証が、私が選挙運動期間中に有権者に提示した選挙公報と候補者用選挙ビラ、通称マニフェストビラであり、その選挙公約に2万2,126人の有権者が賛同されたという事実は重いも

のと受け止めています。そのビラに書かれていないことについては市民の十分な信託を得たとは当然言えませんが、ビラに書いたことについては一定程度十分な信託を得たものとして、実現に向けて誠心誠意取り組みます。

しかしながら、市長選挙での私の得票率は約36%であり、法治国家内の地方自治体において、ある候補者のマニフェストが信託を得たからと言って、法律や条例、議決された予算等を無視して独裁者的に実現してよいわけはございません。

つまり、私には、2万2,126人の有権者からマニフェストの実行を託された政治家という立場と、19万3,000人市民の代表という立場があり、そのどちらか一方を無視して市政運営に当たることはできないということでもあります。

私は議会の議決を得た本市の第4次基本構想を直ちに廃止するとは言っていません。大型公共事業を全て中止するとも言っていません。基本構想を踏まえつつ、市長権限で前市長時代に策定された前期基本計画とマニフェストとの間に齟齬があれば、一部必要に応じて見直したい、ただそれだけです。ただし、その一部の見直しは、予算や条例の制定を伴うものであれば、議会の同意を得てからしか進められません。

法治国家内の地方自治体として、法治行政原理、計画行政の原則、行政の最低限の継続性は尊重しなければならないのは当然です。従って、あるタイミングにおいて、法治国家内のルールを守りながら実行に移すことが極めて困難か、もしくは他の全ての公約が犠牲になってしまうような約束を有権者とするのは好ましくありません。私はそのような公約をすることを避けてきた次第です。そうは言っても、民主主義制度の最も大きな魅力は、市民が候補者の選択を通じて政策を選択できることにあり、改革を訴えた候補者が、法治国家の諸原則を踏まえつつ、マニ

フェストに明記した諸公約を実行に移すことを求められていることも事実です。

そうした認識の下、作成された私のマニフェストは、「住み続けたいと思える八千代市に」するために、新川計画のみを優先する考え及び、借金の一方的な拡大路線を見直し、子育て支援・教育を財政の健全化を目指しながら充実することを全面に掲げました。

具体的には、7つの大きな見出し「まずは市長給与3割カットから」「新川計画などムダの見直し」「八千代の夏を取り戻す」「子育て支援の飛躍的充実」「図書サービスはこうすればずっとよくなる」「若者の意見を聴く自治体に」「やっぱり大事なこと」の下にまとめました。

特に、新川周辺地区都市再生整備計画は、今回の選挙の争点の1つでしたが、私はこの計画に対し、全てに反対と言ってきたわけではありません。計画の一部に対し、公約として明確に反対してきたということです。新川計画の新規事業の施設管理など、運営方法とその費用も含めて公約の対象にしたため、議論が可能なものについては最大限市民や議員の皆様との意見交換を行い、今後の判断が可能なものは、慎重に判断していきたいと考えています。

公約は、新川周辺地区都市再生整備計画に関するものも含め39項目あるため、すぐに全部実現するというわけにはいきませんが、少しずつであっても着実に取り組んでいきます。市長給与の3割カットは今定例会に提案しています。

市長としての私の仕事は始まったばかりです。この場でいろいろ申し上げるよりも、今後の説明と行動で皆様にお示ししたいと思っています。「住み続けたいと思える八千代市」にするため、市民や市議会議員の皆様と一緒に全力で取り組んでいきたいと考えていますので、これからの4年間、どうかよろしくお願いします。

7月29日(月)・30日(火)に電子証明書(公的個人認証サービス)発行業務が一部停止します

47都道府県認証局によるメンテナンス作業の実施に伴い、7月29日(月)・30日(火)は戸籍住民課窓口での電子証明書の発行・失効業務ができなくなりますのでご注意ください。(戸籍住民課)

みどりが丘小学校・村上北小学校のプールを市民に開放します

市内在住・在学の人を対象に、小学校のプールを開放します。

▼開放場所/日程 みどりが丘小学校プール/7月22日(月)~31日(水)、村上北小学校プール/8月1日(木)~9日(金)(土曜・日曜日を除く) ▼開放時間 午前9時30分~11時25分、午前11時45分~午後1時40分、午後2時~3時55分の1日3回 ▼利用条件 利用は原則として1人1日1回で、定員は各回90人。小・中学生は、使用時に保護者同意書の提示が必要です(様式は市ホームページからダウンロード可)。幼児の場合はオムツが外れていることが条件で、保護者が一緒に入水してください ▼利用料金 1回20円(傷害保険料)

【注意事項】①水泳帽を着用してください ②危険物の持ち込みはできません ③学校敷地内への車の乗り入れや自転車での来校はできません ④入れ墨のある人は利用できません ⑤サンオイル・日焼け止めなど、水質劣化の原因となるものは使用できません ⑥利用日当日の実施状況などの学校への問い合わせはできません ※事業の実施に関しては、文化・スポーツ課(481)0305へお問い合わせください

募集 ジョブカフェちば 市町村出張版「自己PR&面接セミナー」の参加者

【自己PRセミナー】8月8日(木)午前10時~午後0時30分(集合時間は午前9時50分)。先着20人。自己PRとは何か、魅力的な自己PRの書き方、実際に書いてみよう!など。

【面接練習セミナー】8月8日(木)午後1時30分~4時(集合時間は午後1時20分)。先着20人。面接のポイント、実践練習。面接セミナー終了後、ちょこっと相談(1人10分程度)を行います。先着8人。希望する人はセミナー予約時にお申し出ください。

▼対象 就職を希望している15歳~39歳の人 ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 両セミナーとも8月5日(月)までに電話で商工課(483)1151へ ※両セミナーに参加することもできます。就職活動の実績になりますので、雇用保険受給資格者証を持っている人は持参してください (商工課)

諸般の行政報告

■任意の風しん予防接種費用助成 現在、首都圏を中心に風しん患者が急増し、千葉県でも6月2日までに、昨年1年間の4.6倍の患者が報告されており、昨年の同時期との比較では74倍となっています。本市を管轄する習志野保健所管内は、県下でも千葉市、市川保健所管内に次いで患者報告数が多い地域となっています。

風しんは、免疫のない女性が妊娠初期にかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴や心疾患、白内障を主症状とする先天性風しん症候群にかかるおそれがあります。

このような状況の中、先天性風しん症候群の発生を予防するための緊急対策として、任意の予防接種である風しん予防接種費用の一部を助成することにしました。対象者は、妊娠を予定または希望している女性とその夫及び妊婦の夫で、対象となる接種期間は、25年4月1日から26年3月31日までの1年間です。助成限度額は、風しん単独ワクチン接種が3,000円、麻しんと混合ワクチン接種が5,000円です。5月末現在での申請件数は259件となっています。

■市民会館リニューアルオープン後の利用状況 市民会館の施設予約は、24年11月15日から使用月ごとに順次再開し、4月8日から貸し出しを開始しましたが、リニューアルオープン後の大ホールの稼働率は、改修前の23年度と比較すると、4月は16パーセントから44パーセントに、5月は28パーセントから35パーセントに上昇しています。※市民会館のリニューアルオープン、4月6日のリニューアル記念式については、広報やちよ3月15日号、5月1日号に掲載

■東日本大震災に伴う、り災証明発行など 一般家庭の住家被害は、5月末現在で「り災証明書」の発行件数が1,472件で、前回定例会で報告した1月末時点から「一部損壊」が6件の増となっています。市役所で受け付けた義援金の状況は、5月末現在で1,238万6,359円となり、前回定例会で報告した1月末時点から6万1,065円の増となっています。

■東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質調査 市内の空間放射線量の自主測定は、今年度策定した第4期測定計画に基づいて実施します。第3期測定計画と同様に市内7つのコミュニティごとに3施設ずつを選定した22施設を定点測定箇所として、3か月に1回定

期的に測定します。また、小池、もえぎ野、勝田台の3地区を対象に、詳細測定を引き続き4か月に1回行うほか、各施設管理者による測定や市民の要望に基づく測定を行っています。

5月の定点測定結果は、22施設110地点において地表0.5及び1メートルで毎時0.05から0.19マイクロシーベルトの範囲であり、2月から5月の施設管理者により実施した公園や小学校等22施設の測定結果は、地表0.5及び1メートルで0.05から0.22マイクロシーベルトの範囲であり、環境省令に規定する除染実施計画を定める区域の要件である毎時0.23マイクロシーベルト以上の放射線量を検出した箇所はありませんでした。

調整池は、大和田新田160の6地先の調整池周辺で地表1メートルの測定値が0.10から0.28マイクロシーベルトの範囲で放射線量が検出されました。毎時0.23マイクロシーベルトを超えていたことから、堆積土も測定したところ、基準値を超えていたため、除染作業を実施しました。除染実施後に放射線量を測定したところ、毎時0.23マイクロシーベルトを下回っています。

また、5月に上下水道局が管理する48調整池において放射線量の測定を実施しましたが、毎時0.23マイクロシーベルトを超えた施設はありませんでした。今後も測定計画に沿って、定期的に測定を実施します。

■清掃センターにおける放射性物質の測定結果 焼却灰1キログラム当たりの放射性セシウム濃度は、3月と5月の測定結果で、いずれも国の埋め立てに関する基準1キログラム当たり8,000ベクレルを下回っています。2月から5月に測定した焼却炉の排ガス、最終処分場周縁の地下水、浸出水処理施設の放流水の放射性セシウム濃度及び敷地境界での空間放射線量の測定結果も、それぞれ基準値以下となっています。

今後も引き続き、測定・モニタリングを行い、適正な廃棄物処理を行います。

■空間放射線量計の貸し出し 市民及び市内の事業者などを対象に、24年3月5日から貸し出しを開始し、24年3月31日までに118件、24年度は、472件の貸し出しを行いました。今年度は、5月31日までに24件の貸し出しを行っています。

■側溝汚泥の一時保管 24年1月1日に施行された「放射性物質汚染対処特別措置法」により、放射性セシウム濃度が1キログラム当たり8,000ベクレルを超える廃棄物は、環境大臣が指定し、国の責任により処理することとされました。

本市では、側溝清掃によって発生した土砂を

回収し、セシウム134及び137の濃度を測定しています。測定の結果、8,000ベクレルを超えるものは、法の規定による廃棄物の指定を受け、清掃センター敷地内に設置した側溝汚泥一時保管場所に、国が示す「保管に関するガイドライン」に基づき、適切に保管しています。指定廃棄物の一時保管は、国と指定廃棄物保管業務委託契約を締結し、23年12月から実施しています。保管量は、3月末現在で、8,000ベクレルを超えるものが54.44トン、8,000ベクレル以下のものが106.7トンとなっています。一時保管場所の空間放射線量は、周囲5か所を定期的に測定しており、5月の測定結果は、毎時0.086から0.112マイクロシーベルトの範囲となっています。8,000ベクレル以下のものは、指定廃棄物とはなりません。現在、従来の中間処理施設による処理ができないため、暫定的に側溝汚泥一時保管場所内に保管し、処理先を探しているところです。

■財団法人八千代市環境緑化公社の公益財団法人への移行 財団法人八千代市環境緑化公社は、3月に千葉県の認定を受け、4月1日付けで公益財団法人八千代市環境緑化公社として登記されました。

■勝田台中央公園のリニューアルオープン 広報やちよ3月15日号に掲載

■城橋側道橋の供用開始 広報やちよ5月1日号、5月15日号に掲載

■やちよ農業交流センターの開館 広報やちよ3月15日号、5月15日号に掲載

■八千代台東小学校及び八千代台東第二小学校の統合 八千代台東小学校と八千代台東第二小学校の統合は、八千代市学校適正配置検討委員会第二次答申を踏まえた統合基本方針に基づき、検討及び準備を進めてきました。4月9日に開校式を終え、19学級でスタートし、現在は旧八千代台東第二小学校の校舎を使用して、順調に教育課程を実施しているところです。統合により、児童の通学範囲が広がることから、徒歩による通学に加え、遠方の児童については、コミュニティバスを利用した通学支援や、高学年児童は自転車による通学を行っています。通学時には保護者や地域のボランティアの方々、スクールガード、教職員が協力しながら児童の通学の安全を確保しています。

■バンコク子ども親善大使の来訪 広報やちよ7月1日号に掲載

■学校給食センター西八千代調理場の運用開始 広報やちよ4月15日号に掲載

募集 懇話会・懇談会の市民委員

いずれも選考方法は書類選考。応募書類は返却しません。選考結果は応募者本人に通知します。個人情報保護・管理に十分留意し、選考以外に使用しません。提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消すことがあります。

■やちよ男女共同参画プラン懇話会

市の男女共同参画社会づくりについて協議する「やちよ男女共同参画プラン懇話会」の市民委員を募集します。

▼資格 市内在住の成人で、年1回程度、平日昼間の会議に出席できる人。本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人

▼募集人数 5人 ▼任期 25年10月1日から2年間 ▼報酬 会議1回につき6,000円 ▼応募方法 任意のA4サイズの用紙に住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日、性別、主な職歴と現在の職業、ボランティアや男女共同参画に関する活動経歴、応募の理由を書き、「八千代市の男女共同参画に期待すること」と題した800字程度の作文を添付して、〒276-0033八千代台南1-11-6男女共同参画課へ郵送、持参、またはメールでdanjo@city.yachyo.chiba.jpへ。8月15日(木)必着 ▼問い合わせ 男女共同参画課(4805)70088

■八千代市観光振興懇話会

市の観光施策の総合的な推進に関する重要事項を調査、検討するため、観光振興懇話会の市民委員を募集します。

▼資格 市内在住の成人で、年に数回、平日昼間の会議に出席できる人。本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人 ▼募集人数 2人 ▼任期 25年9月初旬から2年間 ▼報酬 会議1回につき7,000円 ▼応募方法 任意のA4サイズの用紙に、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、性別、主な職歴を書き、「八千代市の観光」と題した1,000字程度の作文を添付して、〒276-18501市役所産業政策課(484)8824へ郵送、ファクス、持参、またはメールでsangyou2@city.yachyo.chiba.jpへ。8月14日(水)必着 ▼問い合わせ 産業政策課観光推進室(483)1151(代表)

8月6日(火)に「黙とうと献花の集い」を市民会館で実施

原爆犠牲者のご冥福と恒久平和を祈念し、誓いを新たにすため、広島原爆投下時刻に合わせ、黙とうと献花を行います。

▼日時 8月6日(火)午前8時から ▼場所 市民会館平和祈念碑前(雨天時は同館ホワイエ) (国際推進室)



▲2年ぶりに市民会館で実施



今年で開館20周年

ふれあいプラザへ行こう

平成5年7月にオープンしたふれあいプラザ。健康増進、高齢者福祉、地域福祉活動の場として、市民の皆さんに長年親しまれてきました。開館20周年を迎え、8月には記念イベントを開催。もっと「ふれあいプラザ」を利用してみませんか。 お問い合わせは、同プラザ☎487-1511

子どもから大人まで 誰でも気軽に利用できます

ふれあいプラザは、市民健康増進センター、高齢者福祉センター、地域ふれあいセンターの3つをテーマにした施設です。年齢を問わず誰

でも気軽に利用できます。

駐車場は200台。無料送迎 バスは7コースあります

駐車場は200台収容可能で、駐輪場もあります。無料送迎バスは、曜日ごとに地域を決めて

■施設紹介 3つのテーマに分けて館内の施設を紹介します。

市民健康増進センター

プール、アスレチック室、体育室、浴室には、100円硬貨が戻るリターン式のコインロッカーを設置しています。
■温水プール **有料** 25メートルプールと幼児用変形型プールがあります。市内在住・在勤の4歳～中学生と60歳以上の人は2時間200円、高校生～59歳の人は400円。午後8時まで。



年中使える屋内プール

■アスレチック室 **無料** 個人向けで、利用は高校生から。トレーニング



アスレチック室は無料

グ機器、ヘルストロンなどがあります。室内用の靴をお持ちください。

■スポーツ室 **有料** 定員40人。団体向けの施設です。エアロビクス、社交ダンス、ヨガ、軽体操などに。午前の利用料金は2,940円です。

■体育室 **有料** 団体向けの施設。バレーボール、バドミントン、卓球などに。午前の利用料金は1,200円です。

■大広間 **有料** 第1(120人)、第2(144人)、第3(72人)の3つの和室があります。仕切りを外せば165畳



畳敷きの大広間

の広さに、15人以上の団体が利用できます。午前の利用料金は1,870円(第3)～2,770円(第2)です。カラオケ設備や舞台もあります。

■浴室 **有料** 市内在住・在勤の60歳以上の人は100円、4歳～中学生は200円、高校生～59歳の人は400円。午後4時まで。石けんなどは持参。

※7月下旬から天井工事実施予定
■談話ロビー・図書ラウンジ **無料** 交流の場としてだけでなく、勉強、休憩に。どなたでも利用できます。

高齢者福祉センター

■娯楽室 **無料** 風呂上がりの休憩や囲碁・将棋などに。カラオケや親睦会などの団体利用もできます。



60歳以上の市民が利用できる娯楽室

■第2会議室 **無料** 定員12人。団体向けの施設です。

■誰でも使える自習室
第2会議室の一部を自習室として開放。勉強、読書などお気軽に。

地域ふれあいセンター

■料理講習室 **無料** 充実した設備の施設です。調理器具など、必要な物がそろっています。



料理講習室では、子ども料理教室なども行っています

す。また、ガスオープンもすべての調理台に備わっています。定員24人。団体への貸し出しのほか、同プラザ主催の料理教室も行っています。

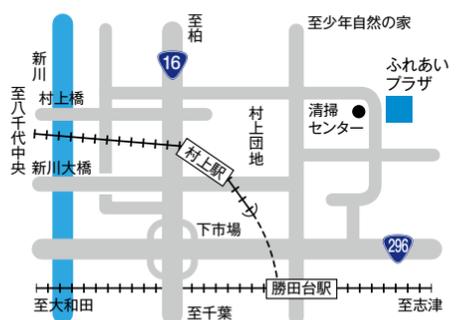
■福祉集会室 **無料** 定員40人。ボランティアグループ専用の施設です。グループの活動や集会のときなどに利用できます。

■第1会議室 **無料** 定員20人。小規模な会議などに利用できます。団体向けの施設です。

■第3会議室 **無料** 定員80人。大規模な会議、講演会、映写会、展示会などに利用できます。団体向けの施設です。

利用案内

▶開館時間 午前9時～午後9時(利用時間は施設により異なります) ▶休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月27日～1月5日



上高野64012
☎(487)1511

募集 体験農園の参加者

いろいろな野菜を育てて収穫する体験をしてみませんか。肥料・種子・苗は農園で用意しますので、気軽に参加できます。農作業に適した服装でお越しください。

農園では、決められた野菜を同時に栽培します。参加者は8月31日(土)午後5時から行う栽培レクチャーを受講してください。栽培開始は9月7日(土)(予備日8日(日))を予定しています。

▼期間 9月～26年1月 ▼場所 島田体験農場 ▼募集区画 先着20区画 ▼費用 1区画(約30㎡)2万円 ▼品目 キャベツ、ブロッコリー、ニンジン、ダイコン、ホウレンソウ、コマツナ、サニーレタス、ハクサイ ▼申し込み 7月15日(祝)～7月30日(火)の午前9時～午後4時に、やちよ農業交流センター窓口へ。所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて提出してください。お問い合わせは同センター☎(406)4778へ

夏休みを健康で安全に過ごすために

●「早寝・早起き・朝ごはん」で生活のリズムを整える 生活習慣は、子どもの学力・体力・気力に大きな影響を与えます。特に、脳と体のエネルギー源である朝食を大切にしましょう。

●「いかのおすし」を合い言葉に 不審者に出会ったとき、「いかないのらない・おお声を出す・すぐに逃げる・知らせる」を合い言葉に、危険から身を守る力を育てましょう。

●インターネットやメールの安全な利用を トラブルを未然に防ぐため、使い方を再確認し、フィルタリング機能も利用しましょう。

●愛の一声を 子どもの小さな変化を見逃さず、「どうしたの」と優しく声を掛けましょう。良い行いは、その場で褒めるのが一番です。

●「ダメなもの」の一言が、子どもを非行から救う 未成年の飲酒や喫煙は、非行の第一歩。知識と判断力が不十分な子どもたちに、酒・タバコの害や薬物乱用の恐ろしさなどを教え、じっくり話し合う機会を持ち、誘惑に負けない強い心を育てましょう。

●夜間の外出は控えて 夜間の外出は犯罪の被害者・加害者になる危険性が高まります。不要な夜間の外出は控えましょう。
●青少年相談のご利用を 電話または来所青少年センター☎(483)2842へ ※祝日を除く月曜～金曜日午前9時～午後4時

す。その際は、学校名、学年、氏名を公表します。応募作品は返却しません。(選挙管理委員会)

八千代ふるさとステーション創業記念祭

開設16周年を記念して、メロン、焼とうもろこし、スイカのカット販売など、各テナントによる特別販売を行います。

▼日時 7月20日(土)午前10時～午後3時 ▼問い合わせ ふるさとステーション☎(488)6711

7コース運行。団体で利用する場合は、臨時送迎バスを用意できる場合もあります。詳しくは、お問い合わせください。時刻表は右のQRコードでもご覧になれます。



子ども向けの教室も開催

成人対象の料理教室やふれあい散策などに加え、小学生を対象とした料理教室や水泳教室も実施しています。募集情報は、広報やちよや市ホームページなどをご覧ください。

募集

夏休みだ！ちらし寿司とゼリーを作ろう！の参加者

ちらし寿司、キャロットゼリーを作ります。市内在住の小学生対象。先着24人。

▶日時 8月18日(日)午前10時～午後1時
▶費用 500円(材料費など) ▶申し込み 7月17日(水)～31日(水)に電話か直接ふれあいプラザ☎487-1511へ

開館20周年記念 8月4日(日) “ふれあいフェスタ”を開催

開館20周年を記念し、次の行事を行います。入場無料。予約不要です。日頃の感謝を込めて、かき氷やポップコーンなどの配布や手作りパンの販売などを行います。

■記念式典/午前10時から ふれあいプラザを支援していただいた皆さんの表彰式など。

■記念講演/午前11時～正午 アテネ・北京オリンピック背泳ぎ銅メダリストの中村礼子さんが「私の水泳人生～素敵な人たちに支えられて～」と題して講演します。



▲中村礼子さん

■ふれあいパーク/正午～午後4時

【ふれあいコーナー】 ▶祭り寿司体験コーナー ▶射的コーナー ▶マジックショー ▶やっち、チーバくんとふれあいコーナー ▶プラレール運転会 ▶防災グッズ作成 など
【音楽広場】 ▶ハワイアンコンサート など
【啓発コーナー】 ▶20周年のあゆみ展示 ▶サークル発表 ▶ボランティアグループや市内福祉施設の作品展示・販売 など

募集

明るい選挙啓発ポスター・標語作品

■ポスター作品 明るい選挙の推進を表すもの。サイズは、画用紙の四ツ切(54・2センチ×38・2センチ)、八ツ切(38・2センチ×27・1センチ)に準じる大きさ。描画材料は自由。1人1点、自作で他に応募していないものに限り。

■標語作品 きれいな選挙の推進、棄権防止の呼び掛けを表すもの。A4版以下程度の紙面に20字以内。一般部門のみ、はがきでの応募可。1人2点以内、自作で他に応募していないものに限り。

■応募方法 ポスターは作品裏の右下に、標語は作品の左下に次の項目を記入し、9月6日(金)までに〒276-1850 1大和田新田3-12-15 八千代市選挙管理委員会へ郵送または持参してください。

【小・中・高校の各部門】 学校名、学年、氏名(ふりがな)。
【一般部門】 住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号。
入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は啓発活動などで利用します。

さあ行こう 今日はあなたが 主人公

7月21日(日)は 参議院議員選挙の投票日

任期満了に伴う参議院議員通常選挙が、7月21日(日)に行われます。今後の国政を託す人を選ぶ大切な選挙です。棄権しないで投票に行きましょう。投票時間は午前7時から午後8時までです。

お問い合わせは、選挙管理委員会☎483-1151

八千代市で投票できる人

投票できる人は、次のすべての要件を満たしている人です。①日本国民であること ②平成5年7月22日までに生まれた人 ③平成25年4月3日までに住民基本台帳に記録され、引き続き3か月以上本市に住所を有している人 ④本市の選挙人名簿に登録されている人

市内で住所を変更した人

平成25年6月14日までに市内で住所変更の届け出をした人は、新住所地の投票所で投票できます。それ以降に住所変更の届け出をした人は、旧住所地の投票所で投票してください。

八千代市に転入した人

平成25年4月4日以降に八千代市に転入届を提出した人は、本市の投票所では投票できません。次の方法で投票してください。※前住所地の選挙人名簿に登録されている必要があります ①前住所地の選挙管理委員会へ投票用紙などを請求し、これを7月20日(土)までに八千代市の選挙管理委員会に持参して不在者投票をする。請求に必要な書類は、市役所6階選挙管理委員会、1階戸籍住民課、支所・連絡所で配布。市ホームページからもダウンロードできます。 ②7月20日(土)までに、前住所地の市区町村の期日前投票所に行って投票する。 ③7月21日(日)に、前住所地の投票所に行って投票する。

投票の順序と方法

参議院議員選挙では、2つの選挙を行います。初めに「千葉県選出議員選挙」の投票用紙を交付しますので候補者氏名を書いて投票してください。次に「比例代表選出議員選挙」の投票用紙を

交付しますので、候補者氏名または政党名を書いて投票してください。

期日前・不在者投票は 7月20日(土)まで

投票日に仕事や旅行などで投票できない人は、次の場所で期日前投票、不在者投票ができます。その際、投票日当日に投票所へ行けない理由などを宣誓書に記入していただきます。入場整理券の裏面も宣誓書になっていますので、届いている場合は記入してお持ちください。※他の市区町村から送付された投票用紙での不在者投票は、市役所6階選挙管理委員会を実施

▶場所 市役所庁舎第2別館1階第1会議室、八千代台東南公共センター5階ホール ▶時間 午前8時30分～午後8時 ※八千代台東南公共センターの駐車場は数台分しかありません。車での来場はご遠慮ください

■指定病院・施設に入院(所)している人はその施設で投票できます 都道府県の選挙管理委員会が指定した病院や施設に入院・入所中の人は、その病院や施設の長に申し出ると、その場所で不在者投票ができます。指定されているかどうかは病院・施設に確認してください。

郵便等による不在者投票の 請求は7月17日(水)まで

身体障害者手帳、戦傷病者手帳をお持ちの人で障害の程度が一定の要件(7月1日号に掲載)に該当する人、介護保険の介護保険被保険者証をお持ちの人で要介護「5」の人は、自宅などで郵便等による不在者投票ができます。投票用紙の請求は、7月17日(水)まで受け付けます。ただし、事前に市選挙管理委員会から「郵便等投票証明書」を交付されている人に限ります。

代理投票もできます

身体が不自由などの理由で、候補者の氏名を投票用紙に自分で書けない人は投票所で代理投票ができます。希望する人は、投票所の係員に申し出てください。

市民体育館で即日開票

開票は、7月21日(日)午後9時15分から市民体育館で実施。2階で参観できます。千葉県選出議員選挙は、開票速報を午後10時から30分ごとに同館内速報掲示板に掲示。比例代表選出議員選挙は、最終確定後、結果のみ発表します。

●市ホームページでも開票速報 午後10時15分から30分おきに最終確定まで。

●電話での問い合わせ 午後10時15分から最終確定30分後までに市役所☎483-1151へ。

選挙公報は新聞折り込み ホームページなどで

千葉県選出議員選挙の候補者の氏名・経歴・政見などや、比例代表選出議員選挙の名簿届出政党等の名称や略称・政見・名簿登載者の氏名・経歴などを掲載した「選挙公報」は、朝日、読売、毎日、東京、産経、日本経済、千葉日報の新聞に折り込んで配布しています。

また、市役所、支所・連絡所、公民館、図書館、ふれあいプラザ、ふるさとステーション、市内各駅などにも置いてあります。市ホームページからもご覧になれます。

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

償却資産の申告はお済みですか

工場や商店を営んでいる人や駐車場やアパートの不動産所得がある人が、その事業に用いる構築物、機械、工具、器具などの資産を所有している場合には、地方税法により毎年1月31日までに申告が必要となります。

申告がお済みでない人は、至急申告書を提出してください。詳しくは、資産税課へお問い合わせください。

重度心身障害者医療費助成現況届の提出は7月31日(水)までに

重度心身障害者医療費助成の受給資格者は、7月31日(水)までに現況届を提出してください。提出がない場合は所得判定が行えないため、7月診療分からの医療費助成が受けられなくなります。書類が届いていない人は、障害者支援課へご連絡ください。

25年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業

(一財)日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。日程など詳しくは、同会事務局 ☎03-3261-5521へお問い合わせください。(健康福祉課)

募集 保育士、看護師 (臨時的任用職員)

▶業務内容 障害のある就学前児童の療育及び健康管理と保健業務 ▶募

防災無線自動電話応答サービス
☎ 483-3770
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます

納期限は7月31日(水)
納め忘れのない口座振替が便利です

固定資産税・都市計画税	2期
国民健康保険料	1期
介護保険料	1期
後期高齢者医療保険料	1期

7月の納期

※申し込み・問い合わせは同校 ☎(450)6321へ

集人数 若干名 ▶資格 保育士資格・看護師資格を持っている人 ▶勤務 月曜～金曜日 ※応募方法など詳しくは児童発達支援センター ☎488-1111へ

募集 母子保健推進員

母子保健推進員は、市長から委嘱を受け「楽しく安心して子育てできるまちづくり」を目指して、市の保健師と協力しながら活動する地域のボランティアです。生後2～3か月児のいる家庭の訪問をはじめ、地域グループごとの自主的な活動も行っています。

▶応募資格 育児経験があり、次の地区またはその周辺に住んでいる人
①大和田新田地区 ②緑が丘地区
▶応募方法 電話で母子保健課 ☎486-7250へ

ラジコンヘリコプターによる水稲の病害虫防除を実施します

7月30日(火)・31日(水)の午前4時30分頃から10時頃まで、ラジコンヘリコプターで水田に薬剤を散布します。

雨天や強風時には日程が変更になる場合がありますので、現地看板、市農協ホームページ、市ホームページをご覧ください。

▶対象区域 7月30日(火)・小池、神久保、真木野、佐山、平戸、島田、桑納、麦丸(桑納道西)、吉橋、尾崎、桑橋、勝田 7月31日(水)・麦丸(桑納道東)、萱田、村上、米本、神野、保品、堀の内、下高野、上高野 ▶注意点 散布は、十分注意して行いますが、次の点にご注意ください。①散布中は農道など散布区域内の通行や新川遊歩道付近での釣りはしない ②散布中の水田周辺に駐車しない ③散布後1週間

7月の献血
●21日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代 (八千代市献血推進協議会主催)

火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください	出動件数	6月	1～6月
	救急	652件	4,115件
	火災・その他	56件	401件

火災場所の問い合わせは ☎459-0119へ

●犬の正しい飼い方・しつけ方教室 講義とモデル犬による実演など。先着40人。飼い犬の同伴は不可。8月10日(土)13時30分～15時30分(受け付けは13時)。市役所別館第12会議室。参加費無料。問い合わせ申し込みは、習志野健康福祉センター生活衛生課「動物担当」☎(475)5154へ

■わが家の犬・猫写真コンクール作品募集 県内在住の人対象。飼育している犬・猫の写真3枚(L判。裏面に住所・氏名・電話番号を記載)まで。適正飼育のコメント(400字原稿用紙1枚以内)を添えて、8月31日(土)(必着)で〒260-0001千葉市中央区都町463-13千葉東動物保健管理協会 ☎043(214)7814へ送付

■ゴルフ公開講座「TSUオープンカレッジ」全12回 ゴルフの基礎基本を学び練習の方法を体得。1ラウンド100ストローク以下を目標にしている人対象。先着12名。8月31日(土)から毎週土曜日13時～14時30分。東京成徳大学八千代キャンパス。受講料2万円。事前説明会を8月10日(土)13時から同キャンパス・ゴルフレンジで行います。同大学人文学部応用心理学部公開講座委員会 ☎(488)7103

■県立八千代特別支援学校から

①高等部「坪井バザール」じゃがいも、平板、皮、手織、木工製品、アロマ石けんなどの作業製品実演、販売。7月18日(木)10時～13時30分

②開放講座 地域一般対象。就学前児童は保護者付き添い。紙すき・染め・アロマ・木工・工芸・和太鼓。7月30日(火)9時30分～12時

程度は水田に立ち入らない ④万一、薬剤を吸い込んだり、身体にかかってしまったりした場合は、すぐにうがいや、せっけんで水洗いし、気分が悪くなるなどの症状が出た場合は、必要に応じて医師の診断を受ける ▶問い合わせ 八千代市植物防疫協会(八千代市農協指導販売課内) ☎459-8125 (農政課)

水辺の危険な場所には近寄らないでください

印旛沼や新川の周辺には、農業用水のための施設や、洪水を防ぐための施設などがたくさんあります。毎年、このような施設周辺で、水の事故が発生しています。大変危険ですので、水遊びや釣りをするのは絶対にやめてください。また、子どもたちがこのような場所で遊んでいるのを見かけたら注意してください。(農政課)

「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール

千葉県歯科衛生士会では、規則正しい食生活と丈夫な歯でゆっくりかむことへの習慣づくりを勧めるため、「健康かみかみ弁当」の作品を9月17日(火)まで募集しています。応募方法など詳しくは、電話で母子保健課 ☎486-7250、または同会ホームページで。

薬の飲み間違いを防ごう

毎日たくさんの薬を飲んでいる方、特に種類も多いと毎回正しく飲むのも大変なことだと思います。この様な場合に、一包化と言う調剤があります。薬をシートから出して、服薬時点ごとに朝の薬・昼の薬・夕の薬と言う様に、それぞれ一回に飲む分ずつ一つの袋に入れて調剤する事です。長期間保存する場合の安定性はシートの方が優れていますが、薬の種類が多く飲み忘れや飲み間違いが多いのであれば、この一包化を医師に相談してみても良いと思います。必要と判断されれば、処方箋に一包化と記載されます。高齢の方の誤飲や、介護で薬を仕分ける方の手間も省けることと思います。ただし、

保 健
〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

ジフテリア・破傷風(第2期)の予防接種

乳幼児期にDPT3種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)の予防接種で得られた免疫が低下してきますので、第2期としてジフテリア・破傷風の追加接種を行います。対象は11歳から13歳未満で乳幼児期にDPT3種混合を2回以上接種している人。11歳で個別に通知していますが、転入などで通知が届かない人は、母子保健課までご連絡ください。

ことばと発達の相談室をご利用ください

「言葉が遅い」、「発音がおかしい」、「落ち着きがない」、「耳の聞こえが心配」など、お子さんのことで心配事はありますか。就学前のお子さんを対象に、言語聴覚士や心理士が相談に応じます。
▶相談時間 月曜～金曜日、午前8時30分～午後5時 ▶問い合わせ ことばと発達の相談室 ☎486-9887

習志野健康福祉センターから

●HIV抗体検査と肝炎検査(予約制)

けんこうかんりコーナー 463

日光で変色したり効果が低下する薬、水なしで飲める薬(口腔内崩壊錠)などの吸湿性の強い薬は一包化に適していません。
また最近では一週間に一度飲みばい薬、1か月に1度飲みばい薬も出ていますので、このような薬も一包化に入れることは出来ません。また薬局では処方の日数や薬の種類によっては作るのに時間がかかる事があります。まず、処方箋を薬局に預けて、後で取りに行ったほうが良いでしょう。手間がかかる分、費用負担も発生します。詳しいことは薬局でご確認ください。八千代市薬剤師会
オオトモ薬局 大友 健雄

検査は無料・匿名で受けられます。HIV抗体検査と同時に梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査も可能。肝炎検査だけでも受けられます。HIV抗体の日中検査結果は、当日、原則口頭で伝えます。▶日時 7月18日(木)午後1時～2時、8月1日(木)午前9時～10時・午後5時30分～7時 ▶申し込み 疾病対策課☎475-5154へ。1週間前から受け付け

●精神保健福祉相談(予約制) 精神疾患や心の健康について、精神科医が相談を受けます。▶日時/場所 8月6日(火)・27日(火)午後2時から/八千代市障害者福祉センター、8月13日(火)午後2時から/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課☎475-5152

●ピアサポート相談(予約制) 精神障害の経験者が相談を受けます。▶日時/場所 8月20日(火)午前9時15分から/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課☎475-5152

●特定疾患医療受給者票の継続申請手続き ▶日時 7月31日(水)までの(土曜・日曜日、祝日を除く) 午前9時～11時30分、午後1時～4時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶問い合わせ 疾病対策課☎475-5154

●小児慢性特定疾患治療研究事業継続申請手続きのお知らせ ▶日時 7月26日(金)までの(土曜・日曜日、祝日を除く)の午前9時～11時30分、午後1時～4時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶問い合わせ 地域保健課☎475-5153

夜間・休日急病診療

月～金曜日 19:00～翌8:30
土曜日 17:00～翌8:30
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

テレホン案内
内科系(小児科) ☎482-6870
外科系・その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18～23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ
こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要に判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19～22時 局番なしの☎#8000

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



睦公民館☎450-2390

◆楽しく絵を描こう、夏休み子ども絵画教室

ポイントを教わり、自分らしい、楽しい「絵」を描いてみましょう。市内在住の小学生対象。先着20人。絵の具、画用紙、筆記用具、飲み物持参 ☎8月5日(月)午前10時～正午 ☎29円(保険代) ☎16日(火)午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆緑が丘公民館☎489-4919

◆緑が丘の遺跡展 ライノ作遺跡など市西部地区の発掘出土品を展示。見学自由。解説あり ☎8月3日(土)午前9時～午後5時、4日(日)午前9時～午後3時



郷土博物館☎484-9011

◆古文書講座(初級コース)・全5回

市内に伝わる古文書にふれ、八千代の歴史に親しみます。古文書に興味がある初心者対象 ☎8月18日、9月15日、10月27日、

11月17日、12月15日のいずれも日曜日午後1時30分～3時30分 ☎電話か直接同館窓口へ



少年自然の家☎488-6538

◆8月のプラネタリウム

今晚の星空、星雲・星団、二人のケンタウルス。小学生以上対象 ☎8月11日(日)・25日(日)午前10時30分から、午後1時30分から ☎市内の人150円、市外の人300円 ☎当日直接同館へ。30分前から5分前まで受け付け

◆夏休み子どもプラネタリウム

小学生低学年向けの「今月の星空と神話」。(小・中学生は保護者同伴) ☎8月14日(水)午前10時30分～、午後1時30分～ ☎市内の人150円、市外の人300円 ☎当日直接同所へ、30分前から5分前まで受け付け



男女共同参画センター☎485-6505

◆“ザ・男塾”

八千代の歴史探訪・全9回 郷土博物館と共催。市内の史跡や文化財を訪ねます。市内在住または在勤の男性対象。先着20人。各回弁当持参 ☎8月23日(金)、9月1日(日)・22日

(日)、10月9日(水)・25日(金)、11月8日(金)・29日(金)、12月13日(金)、26年1月17日(金)の午前10時～午後3時 ☎200円(保険代)。バスなどの実費は別途自己負担 ☎電話か直接同センター窓口へ

市民体育大会

【テニス】市内在住・在勤・在学・加盟クラブ対象。ダブルス。トーナメント方式。男女A・B、年齢別(44歳以上、54歳以上、65歳以上、70歳以上)、女子初級、混合。女子初級と年齢別65歳以上・70歳以上はリーグ予選あり ☎9月6日(金)～8日(日)・13日(金)～15日(日)、21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)、10月5日(土)・6日(日) 新川No.3～10ハードコート ☎1組2,500円 ☎参加費を振込後(ゆうちょ銀行・口座番号:10590-48948341 八千代市テニス協会)、市民体育館または新川テニスコートで配布の申込用紙に必要事項を記入し、振込領収書(コピー可)を添付し、8月8日(木)までに〒276-0028 村上1537-1 エルパラシオ B-106 八千代市テニス協会秋季担当・高橋麻子 ☎483-8527 へ郵送か持参

図書館の夏休み子ども講座に参加しませんか

大和田図書館 ☎482-3240

◆きりがみであそぼう きりがみでポップアップカードを作ります。小学生対象。先着15人 ☎7月31日(水)午前10時～11時30分 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆こわい話のおはなし会 こわい話や絵本の読み聞かせをします。小学生対象。先着30人 ☎8月2日(金)午前10時～11時 ☎当日直接同館へ

八千代台図書館 ☎482-0912

◆本や図書館に関するクイズ クイズに答えてくれたお子さんにはプレゼントがあります。幼児～小学生対象 ☎7月20日(土)～8月31日(土) ☎当日直接同館へ

◆本だいたす木(ほんだいたすき)―おすすめ本募集―好きな本の絵や感想を紙に書いて「本だいたす木」に貼ります。幼児～小学生対象 ☎7月20日(土)～8月31日(土) ☎当日直接同館へ

◆あさがおの花をさかせよう 折り紙であさがおを作って飾ります。幼児～小学生対象 ☎7月20日(土)～8月31日(土) ☎当日直接同館へ

◆夏休みおたのしみ会 絵本の読み聞かせ、簡単な工作などを行います。幼児～小学4年生対象。先着15人 ☎7月25日(木)午後2時～3時 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆おえかきだいすき―みんなて野原を描こう― 和紙に絵の具やクレヨンなどを使い野原を描きます。3歳前後のお子さんと保護者対象。先着10組 ☎7月30日(火)午前10時～11時30分 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

勝田台図書館 ☎484-4946

◆夏休み子ども映画会 子ども向けの映画を上映します。幼児～小学生対象。先着80人 ☎7月24日(水)午後3時～4時 ☎当日直接同館へ

◆きりがみであそぼう きりがみで海の生き物などを切ってオリジナルの海

の世界を作ります。小学生以上対象。先着15人 ☎7月25日(木)午前10時～11時30分 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆こわい話のおはなし会 こわい話やふしぎな話の朗読などをします。小学3年生以上対象。先着40人 ☎8月1日(木)午前10時30分～11時30分 ☎当日直接同館へ

緑が丘図書館 ☎489-4946

◆夏休みの宿題なんでも相談会 読書感想文の書き方や本の選び方、自由研究のまとめ方など、夏休みの宿題の悩みを図書館の本を使って解決します。小・中学生対象 ☎7月21日(日)午前10時～午後4時 ☎当日直接同館へ

◆本の探偵ぼしゅう中 図書館の本を探る方法を知り、自分や友達の読みたい本を探します。小学5・6年生対象。先着8人。図書館の利用券持参 ☎7月31日(水)午前10時～正午 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

市民伝言板

●習志野八千代心の健康を守る会から ①精神障害者の家族の情報交換会。7月26日(金)13時30分～15時30分 ②講演会「統合失調症の最新の薬物療法について」。9月27日(金)13時30分～15時40分。いずれも習志野健康福祉センター。8月の定例家族会は夏休みのため開催しません。家族会事務局 ☎(475)5152(地域保健福祉課内)

●わたしたちのサマーコンサート2013「中世の音楽と映画音楽まで」 7月27日(土)13時30分開演。勝田台文化センター1。自由席、一般2000円・学生500円(当日券は各500円増)。指定席一律2500円。市民会館などで発売中。未就学児は入場不可。障害者とその同伴者は招待要予約。わたしたちのまちづくり・飯塚☎(405)1558

●ギター4サークル合同演奏会 八千代・船橋・成田で活動するクラシックギターサークルの合同演奏会。7月28日(日)14時、緑が丘公民館。無料。アスール・ギターアンサンブル・鈴木☎(459)4535

●おおだ朝顔会 あさがお展 大輪朝顔らせん作り、盆作り展示。販売や種の無料配布も。7月28日(日)8時～11時、大和田時平神社境内(雨天時は大和田公会堂など)。同会・村田☎(485)4401

●KIDSスイミングスクール・全10回 幼稚園年中から小学生程度。7月31日(水)・8月13日(火)10時～12時(土曜・日曜を除く)、高津小学校プール。3000円(前半または後半5日間で2000円も可)。申し込みは、7月19日(金)13時～15時、高津公民館にて。大石☎090(7247)0363

●フォトU写真展 テーマは「感動・発見」。8月1日(木)～4日(日)10時～17時。1日は12時開始、4日は16時終了。勝田台文化センター。古川☎(483)4719

●バスで行く八千代八福神めぐり 各回定員40人(応募者多数の場合は抽選)。8月8日(木)、10月8日(火)、12月8日(日)、9時～16時(8時45分村上駅または八千代中央駅前集合)。800円(資料・保険代)。申し込みは往復はがきに、希望日・住所・氏名・電話番号を明記し、7月31日(水)までに〒27610046大和田新田452120鈴木康彦へ郵送。

八千代市郷土歴史研究会・鈴木☎(459)2506

ミニ・ガイド

●目録官募集 一般曹候補生。昭和62年4月2日～平成8年4月1日の間に生まれた人。受け付けは8月1日(木)～9月6日(金)。防衛省船橋出張所☎(475)2084

●千葉県警察官募集 昭和55年4月2日以降生まれの大学



八千代市イメージキャラクター「やっち」

素早く、正確に、美しく 消防団消防操法大会を開催



▲今年は消防団の前身である消防組の結成から120年目という節目の年

6月23日、消防団消防操法大会が総合運動公園多目的広場で行われました。

競技はホース延長や放水の構えなど、決められた一連の動作についてタイム、正確性、礼節を総合的に判断して競われます。今年は6つの分団が日頃の訓練の成果を披露し、第8分団が優勝しました。同分団は、6月30日に千葉市で開催された千葉支部大会に出場しました。

プレーと応援で両校の絆を深める

八千代中と八千代台西中が部活動交流戦

八千代中学校と八千代台西中学校の部活動交流戦が今年度初めて行われました。これは5年目を迎えた「子どもサミット」の一環としての試みで、八千代台地区に住む中学生同士が、学校という垣根を超えて一体感や絆を深めようと子どもたちが提案し、実現したものです。

6月22日、サッカーやテニス、バレーボールなど10種目の運動部生徒550人が八千代台西中に集結。体育館とグラウンドに分かれ、白熱した試合を繰り広げました。自分たちの試合以外の時間は他の競技を観戦するなど、プレーだけでなく応援でも両校が交流しました。

「他の競技を応援した後に自分の試合をしたのは初めて。新鮮だったし、みんなが一つにまとまった



▲開会式では両校の部長が集まり選手宣誓をしました

気がします」と生徒の一人。会場では小学校卒業以来の再会もあり、あちこちで旧交を温める場面もありました。最後は両校のエール交換で閉会し、お互いの健闘をたたえ合いました。

華麗にシュート

5回目を迎えた電動車椅子サッカー大会



▲競技は4人一組で対戦します

6月15日、電動車椅子サッカー大会が市民体育館で開催されました。「足を使わないサッカー」と言われるこの競技は、車椅子の前面に付けたフットガードで直径32.5センチメートルのボールを操る、障害や年齢、性別に関係なく楽しめるスポーツです。

「ゆっくり、いっしょに、たのしく」を目標に平成21年にスタートしたこの大会は今年で5回目。市内チーム「クローバズ」と船橋市の「ウイニングフェニックス」の2チームが対戦したほか、障害のない人との交流試合も行われました。市内中学校のサッカー部員が応援団として観戦するのもこの大会の特徴の一つ。「みんなの応援が選手たちの励みになる。こんなに盛り上がる大会は珍しいんですよ」と大会を運営する吉野真里子さん。鮮やかにシュートが決まると敵も味方もなく「ナイスシュート」と応援団の大きな歓声があがりました。

選択届け出は7月31日までに



▲約120人が参加し活発に話し合いが行われました

1%支援制度シンポジウムを八千代で開催

6月29日、市民会館で1%支援制度のシンポジウムを開催しました。基調講演やパネルディスカッションを通して、市民、団体、行政それぞれの立場における制度の趣旨や活用方法について考えたほか、支援対象団体による活動PRも行われました。この日は、市民や活動団体の関係者だけでなく、全国で同様の制度を実施している自治体職員も参加しました。

皆さんが支援したい団体を選ぶ、「選択届け出」は7月31日(水)まで受け付けています。詳しくは広報やちよ6月15日号か、コミュニティ推進課☎483-1151へ。



リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日・祝日を除く午前8時30分～午後5時まで(午後4時～5時は☎483-1151へ)。交渉は当事者間で行い、結果は必ず同センターに報告してください

【あげます】▶エプソンプリンターインク (PX-A550・650とPX-V500・600・630) ▶手押し芝刈り機

▶食器洗い機 (ナショナル60SSJ-S、7～8年前のもの新品) ▶シングルベッド (マット付き)

【ゆずって・有料】▶大和田中学校上下ジャージ

八千代歌壇

八千代市短歌会選

表紙の取材を終えて、エレベーターや自動券売機などの点字に自然と目が向くようになりまし
た。家ではシャンプーやケチャップのボトル、洗濯機・電子レンジのスイッチ
なども、多くの製品に点字やバリアフリーのマークがあることに初めて気付
きました。ほかにも毎晩お世話になっている缶ビールのふたにも点字が。意
識や関心を持つことで、見えてくるものがあることを実感しました。
今回の表紙でさまざまな福祉体験した子どもたち。点字や手話が必要とし
ている人と出会ったときには、これまで以上に優しい気持ちで接してくれる
ことでしょうか。

先ず庭をほめて名を告げおもむろに二人の神徳神の道説く
(八千代台南) 一戸 光代

年々に多くの人と別れて今年も咲くかハンカチの花
(八千代台東) 森野 豊作

黄の色のもっこう薔薇に囲まる家の家族は幸せならむ
(大和田) 紺野 正勝

父祖の家絶えて久しく裏山は彩なすつつじに季蘇る
(大和田) 有里 侑起

藍と白リトルピープル集い咲きあじさいの花大きく咲く
(八千代台北) 石川 静子

夫の形見の雪椿の葉を食ひ荒す毛虫の言い分聞かぬ許さぬ
(大和田) 坂井 ワカ

鉄の音パチンと聞けぬ開札口乾きし音にカードを合わす
(八千代台西) 吉田 早苗

壁際に残る落書き孫去りて幼言葉も消えてふた月
(大和田) 秋山富美子

選評 一首目、このような場面は日常的によくある事で、訪
問者によってはあと味の悪いものになってしまふ。先ず
庭をほめて名を告げて神について語る。この様なゆとりを持っ
て接して欲しい作者のゆたかりとした性格にもよるが、後味の良
い作品になった。二首目、別れのうたです。親しい人と今もこ
んなにも親愛の情は深いのに、別れてゆく季があるのです。そ
れぞれの人生の距離を思いつつうたっている。三首目、結句に作
者の優しい心が言葉になって読む人の気持ちをもたせられる。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

長電話昔話で電池切れ萱田町小林 正人
母傘寿家族写真の中で笑み緑が丘黒木 麗
みかけより機能で決めたマイホーム勝田台鈴木 紀子
つま先を上げたつもりのおととと大和田新田 比気 よね
母の忌に母のレシピのちらしずし大和田 羽生田はる
船人も国際色の隅田川大和田新田 羽生田はる
紫に黄と白添える菖蒲園米本 山崎すず夢
独り寝に月影満ちて友となる村上 千葉 耀子